

たたえ

笠岡市文化の日記念表彰

笠岡市では、毎年十一月三日の文化の日に、本市の産業、文化、教育及び社会事業の振興、その他の公共のことに尽力された方々・団体を表彰しています。今年度受賞されるのは四名で、主な功績は次のとおりとなっています。受賞される皆さんの栄誉をたたえ、今後のますますのご活躍をお祈りいたします。

地域経済の発展に貢献

功績



くわだ まさみつ
桑田昌光さん
(笠岡)

笠岡商工会議所入所以来、委員会・部会活動などを通じて、笠岡市における商工業の組織基盤の強化に努められ、事務局の長として多大な貢献をされた。また、商業面においては、買物客の市外流出を防ぎ、幅広く市民が気軽に利用できるよう消費者の利便性を優先させるとともに、地域経済の活性化のため全国に先駆けて市内共通商品券発行事業に取り組まれ、事務局責任者として発行から流通に至るまで尽力された。

カブトガニ保護に貢献

功績



つちや けいじ
土屋圭示さん
(富岡)

昭和三十六年から、故西井弘之博士とカブトガニの共同研究を開始。昭和四十六年六月に現在の神島水道が「カブトガニ繁殖地」として国の天然記念物に追加指定されるにあたっての基礎づくりを担われた。昭和四十六年「カブトガニ保護少年団」を結成。その後、昭和五十三年に「日本カブトガニを守る会」を設立され、カブトガニの生態研究、保護啓発を全国規模で組織化することに貢献された。現在も日本カブトガニを守る会会長などの要職を通じ、カブトガニの保護、自然環境保護に向けて、積極的な提言・活動を行われている。